

「INSネット」をご利用の
事業者さまへ

ご存知ですか？

2024年1月

「デジタル通信モード」が
サービス終了することを

社内
関連部署でも
ご確認ください

【本冊子をご覧ください際の留意事項】

■本冊子記載の移行後のご利用イメージについては、「フレッツ光」を事例に記載しておりますが、他通信事業者及び光コラボレーション事業者が提供する光回線やモバイル回線で移行できる場合もございますので、あわせてご確認ください。

NTT西日本が提供するISDN回線「INSネット」をご利用の事業者さまへ重要なお知らせ

- 「INSネット」を提供するNTT西日本の局内設備を2024年1月以降に切替いたします。
- 「INSネット」の「通話モード」は引き続きご利用いただけますが、「デジタル通信モード」は2024年1月にサービス終了いたします。

「INSネット」は、以下の2つのご利用方法がございます。

デジタル通信モード (パソコンやデータ通信端末、G4規格FAX等で利用されています)		2024年1月 サービス終了
通話モード (電話機やG3規格FAX等で利用されています)		継続してご利用いただけます

「デジタル通信モード」をご利用されている場合は、IPサービス等によるデータ通信へ移行していただく必要があるため、計画的な準備をお願いいたします。

「通話モード」については、ご利用中の電話機等は設備切替後もお使いいただけます。
また、ご利用継続には手続き等は不要です。



「INSネット」には「INSネット64／INSネット64・ライト」「INSネット1500」があり、すべてが「デジタル通信モード」の利用が可能なサービスです。

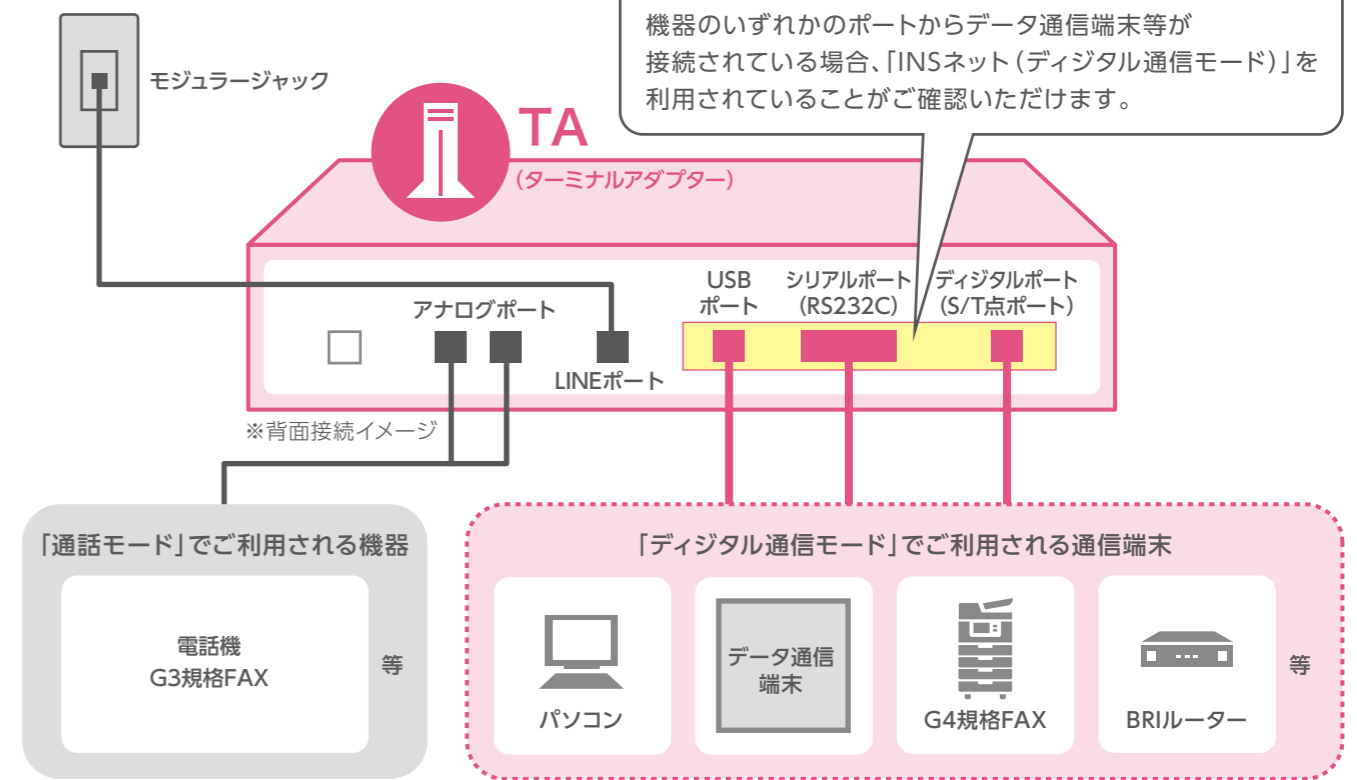
INSネット64 / INSネット64・ライト	INSネット1500
1本で2回線同時に利用できるサービスです。	1本で23回線分(または24回線分)利用できるサービスです。

「INSネット」の「デジタル通信モード」をご利用されているかは、以下の方法でご確認いただけます。

1 ご利用中の機器でご確認する方法

TA(ターミナルアダプター)またはDSU(デジタル回線終端装置)に接続されている機器の構成や取扱説明書等をご確認ください。また念のため、導入・保守会社や機器メーカーへご確認ください。

TA [DSU内蔵型] の接続イメージ



※TA/DSUを経由せず、DSU内蔵の通信機器等もございますので、ご注意ください。
※DSUの接続イメージは、NTT西日本のホームページをご参照ください。

2 NTT西日本の請求書等でご確認する方法

〈請求書等の表示例〉

料金内訳名	金額(円)	税区分
【NTT西日本ご利用分】		
回線使用料(基本料)		
INS通話料		合算
INS通信料	2,500	個別
番号案内料		合算
(内訳) 昼間・夜間ご利用分		
ユニバーサルサービス料		合算

この部分をご確認ください
「INSネット(デジタル通信モード)」をご利用中の場合、「INS通信料」と表記されています。

◆「デジタル通信モード」のご利用がない場合は記載されないため、必ず複数月の請求書をご確認ください。
◆バックアップ等で低頻度のご利用や、NTT西日本以外の通信会社をマイラインに登録いただいている場合、NTT西日本の料金請求に表示されない場合がありますので、ご注意ください。

主な利用例を次ページ以降に記載していますので、ご確認ください。

現在このように「INSネット」をご利用ではありませんか？

利用例①～⑤ に該当する場合は、「INSネット(デジタル通信モード)」をご利用されている可能性があります。
「デジタル通信モード」をご利用されている場合は、IPサービス等によるデータ通信へ移行していただく必要があるため、計画的な準備をお願いいたします。

! **利用例①～⑤** 以外の利用用途もございます。

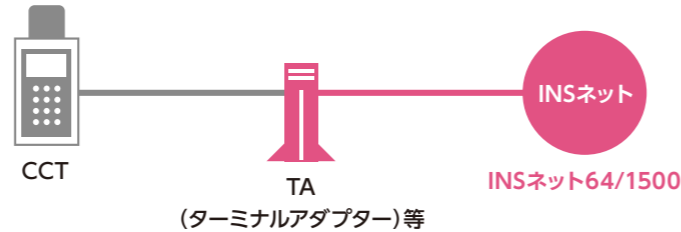
クレジットカードの取り扱いに



利用例① CCT(信用照会端末)

お客様のクレジットカードでのお支払い時に、カードの信用照会をするための機器を利用している。

機器設置イメージ(代表例)



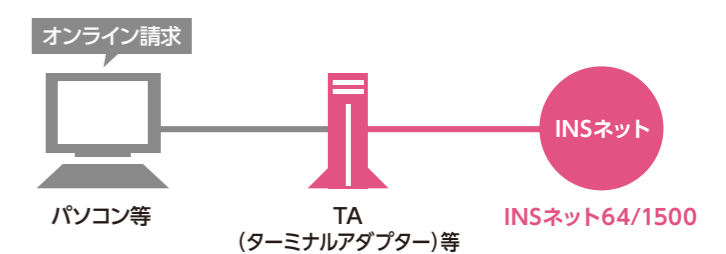
診療報酬等のオンライン請求に



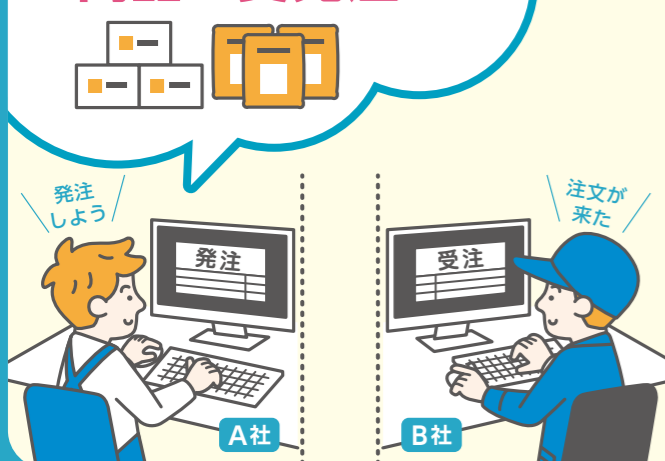
利用例④ レセプトオンライン請求

保険診療の診療報酬等を、オンラインで審査支払機関や健康保険事業者等に請求している。

機器設置イメージ(代表例)



商品の受発注に



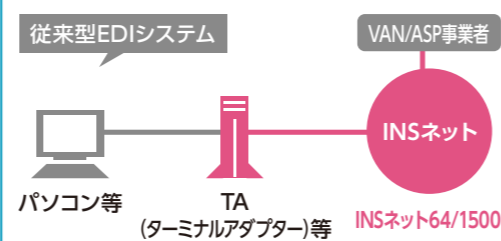
利用例② EDI(電子商取引)

パソコン等を利用して、メーカー/卸/小売り間等での商品の受発注を行っている。

利用業種例

- 流通
- 電子機器
- 石油化学
- 医薬品 等

機器設置イメージ(代表例)



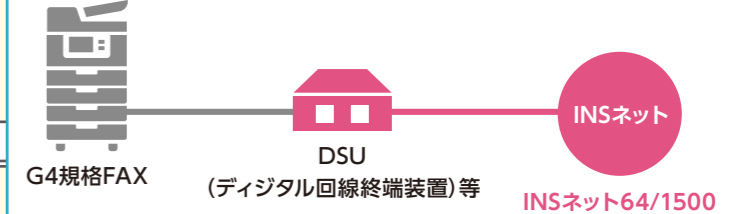
高精細なFAX送信に



利用例⑤ G4規格FAX

事業所で高精細の複合機やFAXを利用している。もしくは店舗に機器を設置しFAXサービスをお客さまに提供している。(ただし、G3規格FAXは引き続きご利用可能です)

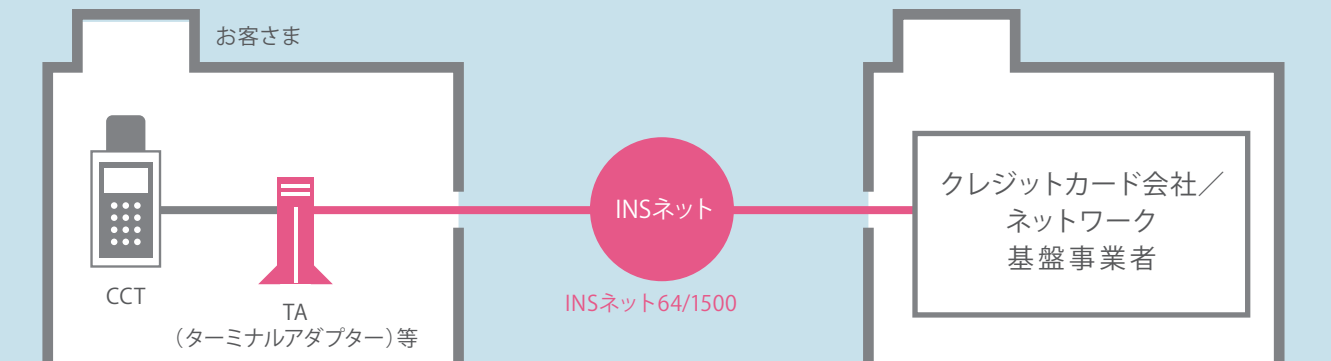
機器設置イメージ(代表例)



次ページ以降に移行後のご利用イメージを記載しておりますので、ご確認ください。

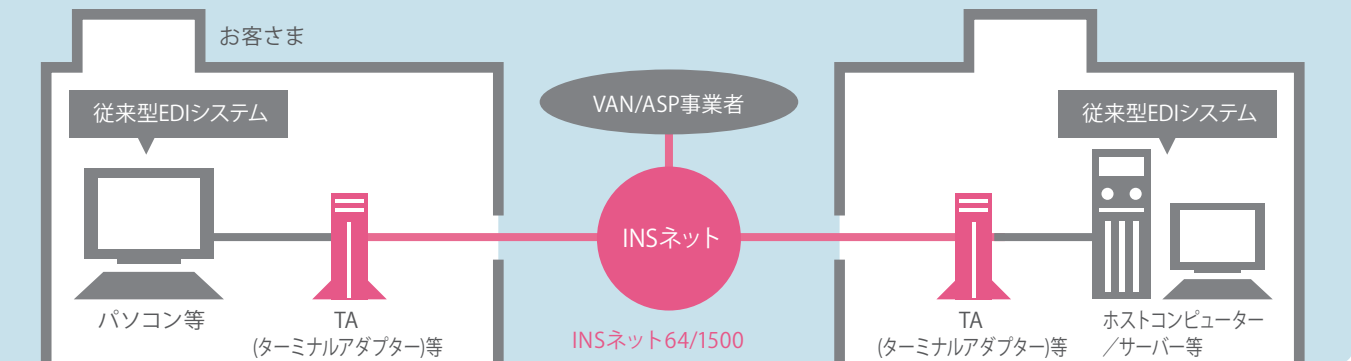
CCT (信用照会端末) での利用の場合

現在のご利用イメージ



EDI (電子商取引) での利用の場合

現在のご利用イメージ



ご利用中のクレジットカード会社、
ネットワーク基盤事業者にご相談ください。

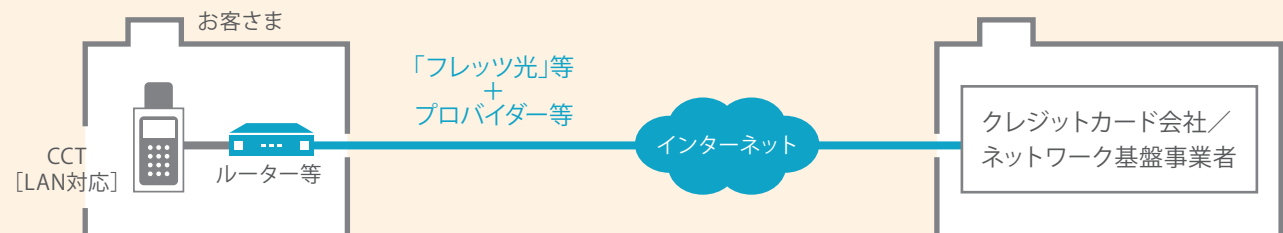
※事業者によっては「INSネット(デジタル通信モード)」終了時期に先行して移行が必要な場合があります。



お取引先企業等の移行対応状況をご確認のうえ、ご利用中のEDIシステムの
導入会社または保守会社にご相談ください。

移行後のご利用イメージ (以下の他にも移行パターンはございます)

移行パターン 1 インターネットを介して、カード会社もしくはネットワーク基盤事業者と信用照会のための通信を行う場合



移行パターン 2 インターネットを介さず、カード会社もしくはネットワーク基盤事業者と信用照会のための通信を行う場合



移行にあたっては、それぞれのサービスに応じて契約料・工事費・月額利用料・対応機器等が必要になる場合があります。また、端末・機器・システム (POSレジ等) の変更が必要になる場合があります。移行後、現在のご利用環境と同じ環境が実現できない場合もあります。

移行対応の流れ → 所属している業種・業界または取引先企業の状態を確認 → 自社EDI環境の現況確認 → EDIシステムの移行準備 → 接続先(取引先またはVAN/ASP事業者)との調整移行準備 → 順次移行

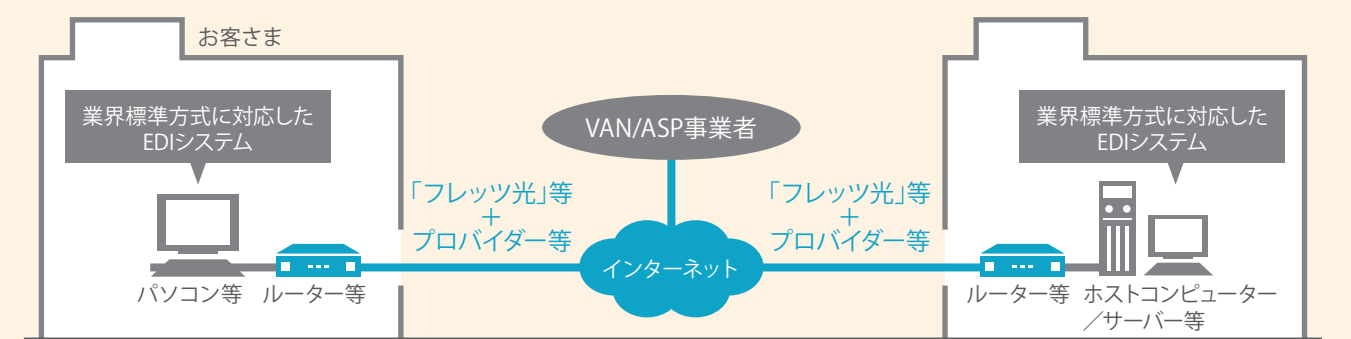
業種・業界*1	流通	IT・エレクトロニクス	石油化学	医薬品
主な標準方式*2 (インターネット対応)	流通BMS	ECALGA	JPCA-BP / CeS	JD-NET
主な推進/管理業界団体	(一財)流通システム開発センター等	(社)電子情報技術産業協会	石油化学工業協会(CEDI)	JD-NET協議会

※1 上記、業種・業界は一例となります。

※2 2018年12月から、企業間のEDI(電子商取引)においてやり取りされる受発注情報を振込に添付できるようにする全銀EDIシステム(ZEDI)が稼働されましたのでご確認ください。詳しくは、全国銀行協会のホームページ[<https://www.zenginkyo.or.jp/abstract/efforts/smooth/xml/>]をご確認ください。ZEDIを利用できる金融機関は[<https://www.zengin-net.jp/zedi/>]をご確認ください。

移行後のご利用イメージ (以下の他にも移行パターンはございます)

インターネットを介したデータの発信/受信となります。



移行にあたっては、それぞれのサービスに応じて契約料・工事費・月額利用料・対応機器等が必要になる場合があります。また、端末・機器・システムの変更が必要になる場合があります。移行後、現在のご利用環境と同じ環境が実現できない場合もあります。

【「Flet's Light」について】・サービス提供エリアであっても、利用できない場合があります。エリアについては、お問い合わせいただくか、[<https://flets-w.com/cart/>]をご確認ください。・設備の状況等により、サービスの利用をお待ちいただく場合やサービスを利用できない場合があります。・インターネットのご利用には、プロバイダーとの契約・料金が必要です。

【「ひかり電話(データコネク)」について】・「ひかり電話」の契約・料金が必要です。・0039等の電気通信事業者を指定した発信など、一部かけられない電話番号があります。・停電時は利用できません。

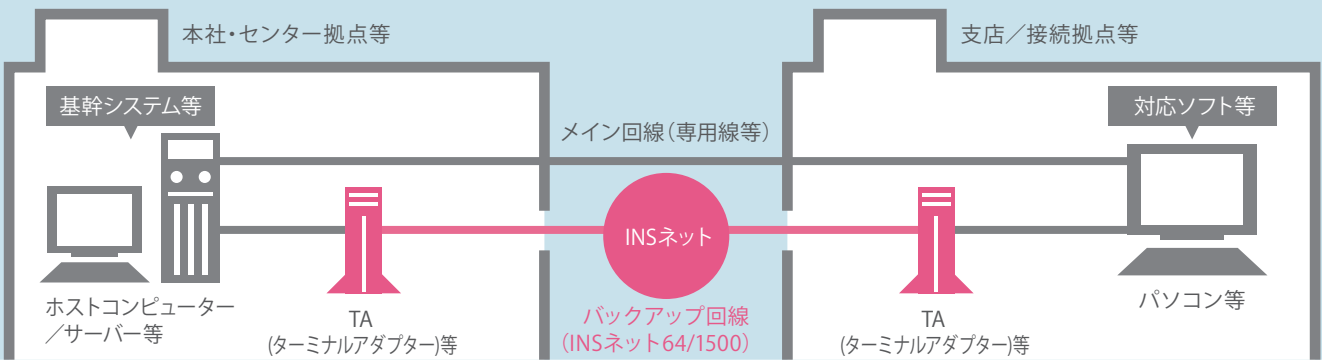
※ 移行後のご利用イメージについては、一部に「Flet's Light」を記載しておりますが、他通信事業者および光コラボレーション事業者が提供する光回線やモバイル回線で移行できる場合もございますので、あわせてご確認ください。

【「Flet's Light」について】・サービス提供エリアであっても、利用できない場合があります。エリアについては、お問い合わせいただくか、[<https://flets-w.com/cart/>]をご確認ください。・設備の状況等により、サービスの利用をお待ちいただく場合やサービスを利用できない場合があります。・インターネットのご利用には、プロバイダーとの契約・料金が必要です。

※ 移行後のご利用イメージについては、一部に「Flet's Light」を記載しておりますが、他通信事業者および光コラボレーション事業者が提供する光回線やモバイル回線で移行できる場合もございますので、あわせてご確認ください。

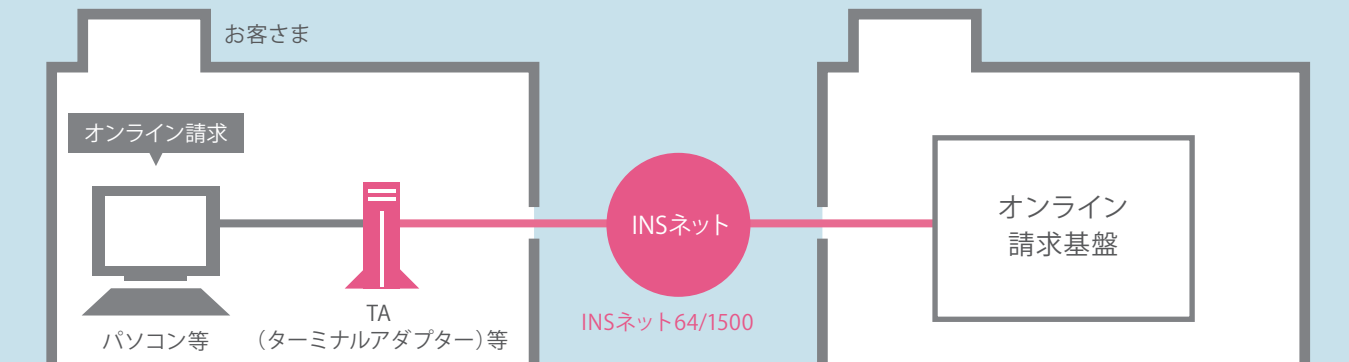
事業者の拠点間ネットワークでご利用の場合

現在のご利用イメージ



レセプトオンライン請求でご利用の場合

現在のご利用イメージ



ご利用中の拠点間ネットワーク導入会社、
または保守会社にご相談ください。

移行後のご利用イメージ (以下の他にも移行パターンはございます)

移行パターン 1 「フレッツ光」等のIP網とVPNサービスを組み合わせて、よりセキュアな拠点間通信が可能になります。



移行パターン 2 「フレッツ光」のご提供エリア外でも、モバイル網を活用すれば通信やデータのやり取りが可能になります。



移行にあたっては、それぞれのサービスに応じて契約料・工事費・月額利用料・対応機器等が必要になる場合があります。また、端末・機器・システムの変更が必要になる場合があります。移行後、現在のご利用環境と同じ環境が実現できない場合もあります。



各機器の対応および今後の切替については、
ご利用中のレセコンメーカー、
または保守会社にご相談ください。

移行後のご利用イメージ (以下の他にも移行パターンはございます)

移行パターン 1 IP-VPN接続
「フレッツ光」等から閉域IP網を介して通信を行う場合



※「フレッツ光ネクスト スーパーハイスピードタイプ集」「フレッツ光ネクスト ビジネスタイプ」および「フレッツ光ライト」は対応していません。

移行パターン 2 IPsec+IKE接続
「フレッツ光」等からインターネットを介して、通信を行う場合



※オンライン請求システムの詳細については、以下、社会保険診療報酬支払基金のホームページをご確認ください。
<http://www.ssk.or.jp/seikyushiharai/online/iryokikan/index.html>

移行にあたっては、それぞれのサービスに応じて契約料・工事費・月額利用料・対応機器等が必要になる場合があります。また、端末・機器・システムの変更が必要になる場合があります。移行後、現在のご利用環境と同じ環境が実現できない場合もあります。

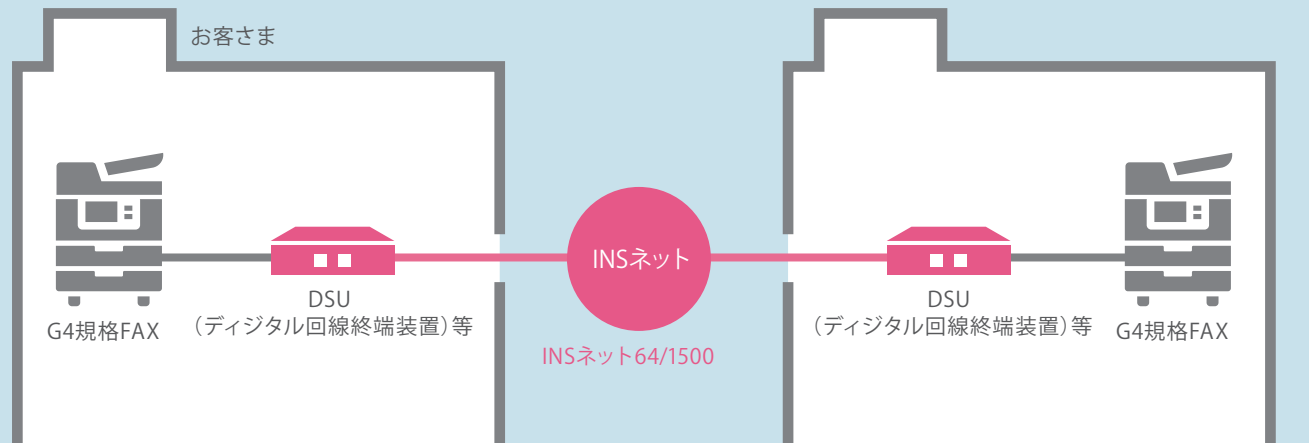
【「フレッツ光」について】・サービス提供エリアであっても、利用できない場合があります。エリアについては、お問い合わせいただくか、
[https://flets-w.com/cart/]をご確認ください。・設備の状況等により、サービスの利用をお待ちいただく場合やサービスを利用できない場合があります。
・インターネットのご利用には、プロバイダーとの契約・料金が必要です。

【「フレッツ光」について】・サービス提供エリアであっても、利用できない場合があります。エリアについては、お問い合わせいただくか、
[https://flets-w.com/cart/]をご確認ください。・設備の状況等により、サービスの利用をお待ちいただく場合やサービスを利用できない場合があります。
・インターネットのご利用には、プロバイダーとの契約・料金が必要です。

INSネットに関するQ & A

G4規格FAXでご利用の場合

現在のご利用イメージ



まずは、ご利用のFAXがG4規格かどうかご確認ください。
G3規格の場合、そのままご利用いただけます。

〈確認方法〉

G4規格に対応している場合、DSU(デジタル回線終端装置)またはTA(ターミナルアダプター)のデジタルポート(S/T点ポート)にFAXが接続されています。

G3規格のみに対応している場合、TAのアナログポートにFAXが接続されています。
ご不明な場合はFAX機器メーカー、または保守会社にご確認ください。

ご利用いただいているFAXがG4規格の場合
G3規格対応機種と非対応機種があります。

G3規格にも 対応している場合	現在の機種をG3規格の品質で ご利用いただけます。
G3規格に 対応していない場合	G3規格対応機種への変更等 をご検討ください。

詳しくはFAX機器メーカーまたは保守会社にご相談ください。



Q.1 「INSネット(デジタル通信モード)」の提供終了までに
別サービス等への移行が間に合わない場合は、
どうなりますか?



A.1 当面の対応策として、「切替後のINSネット上のデータ通信」
(以下、補完策と呼びます)を一定期間提供させていただく
予定です。

【「切替後のINSネット上のデータ通信」(補完策)について】

補完策は、現行の「INSネット(デジタル通信モード)」とは品質が異なります。利用する機器によっては処理時間が増加する
場合がありますので、ご注意ください。また補完策は、2027年頃までを目処として提供することを検討しておりますが、具体的な提
供期間は、今後、お客さまの意向も伺ったうえで、決定・公表いたします。

※補完策の動作可否をご確認いただける検証環境をご用意しています。現時点の各通信機器・端末・ソフトウェアでの検証の
お申し込み・検証環境の詳細については、NTT西日本のホームページをご参照ください。



Q.2 「INSネット(通話モード)」でデータ通信をしている場合は、
引き続き利用できますか?



A.2 機器により「INSネット(通話モード)」でのデータ通信は
現在と同一品質ではご利用できない場合があります。
なお、音声通話はご利用いただけます。

「INSネット(通話モード)」の動作可否をご確認いただける検証環境をご用意しています。現時点の各通信機器・端末・
ソフトウェアでの検証のお申し込み・検証環境の詳細や検証環境を利用した検証結果については、NTT西日本の
ホームページをご参照ください。



Q.3 「INSネット(デジタル通信モード)」の他に
終了するサービスはありますか?



A.3 NTT西日本の局内設備切替にともない、
2024年1月に以下のサービスの提供も終了いたします。

- 支店代行電話
- トーキー案内
- なりわけ
- 114(話中調べ)
- 有線放送電話接続電話
- 発着信専用機能
- キャッチホン・ディスプレイ
- 空いたらお知らせ159
- ビル電話
- 短縮ダイヤル
- ノーリング通信
- ナンバー・アナウンス
- ナンバーお知らせ136
- 着信用電話
- でんわばん
- トリオホン
- 二重番号

※提供を継続するサービスについては、NTT西日本のホームページをご参照ください。

【新規お申し込み受付終了に関するご案内】

上記の17サービスのうち、「114(話中調べ)」「空いたらお知らせ159」「ナンバーお知らせ136」を除く14サービスは、2019年
10月31日(木)をもって新規お申し込み受付を終了いたします。

※「114(話中調べ)」「空いたらお知らせ159」「ナンバーお知らせ136」は、都度利用サービスであるため本新規お申し込み
受付終了の対象外となります。

※「INSネット(デジタル通信モード)」については、新規お申し込み受付終了日が決定しましたら、別途お知らせいたします。

最新情報など、詳しくは
NTT西日本のホームページにてご確認ください。

NTT西日本 <https://www.ntt-west.co.jp/denwa/2024ikou/>



この冊子についてのお問い合わせは

〈NTT西日本エリア（富山、岐阜、静岡以西の30府県）のお客さま〉

NTT西日本 サービス移行サポートセンタ

0120-190-022

【受付時間】午前9時～午後5時（12/29～1/3を除きます）

〈NTT東日本エリア（新潟、長野、山梨、神奈川以东の17都道県）のお客さま〉

0120-815-511

【受付時間】午前9時～午後5時（12/29～1/3を除きます）

※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。 ※電話番号のお掛け間違いにご注意ください。



「固定電話の設備切替」等に便乗した虚偽の情報に基づく

悪質な販売行為にご注意ください



古い回線を
新しい回線に
交換する工事を
行います。

アナログ電話が
使えなくなるので、
デジタル電話への
切替工事が必要になります。

このあたり一帯で
回線の切替工事があり、
今までの電話機が
使えなくなります。